

## 中部産業遺産研究会WEB

---

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理  
送信日時: 2020年11月1日日曜日 20:15  
宛先: csih@googlegroups.com  
件名: [CSIH:211] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2020年11月1日発行  
添付ファイル: 2020パネル展チラシ.pdf

---

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2020年11月1日発行

---

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】

<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】

<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】

<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

---

### 【CONTENTS】

---

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【2】 中部産遺研会報 第80号発行のご案内【New】

【3】 五六開門が土木学会の選奨土木遺産になりました【再送】

---

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

---

●2020年度パネル展 11月3日（火）から11月29日（日）名古屋都市センター11階 まちづくり広場

パネル展・講演会 11月21日（土）13:00～16:30 名古屋都市センター11階 まちづくり広場

詳細は中部産遺研会報第80号の12ページ～13ページをご参照下さい。

[http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80\\_20201030\\_20201031.pdf](http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80_20201030_20201031.pdf)

人数制限があります。参加申し込みが必要です。

e-mail : centerhub@gc5.so-net.ne.jp （パネル展担当 藤田幹事）

●第 166 回定例研究会・見学会 2020 年 12 月 13 日 日曜日（雨天決行）

ヤマザキマザック工作機械博物館 13:10 頃現地集合

（入館料：500 円・参加人数が 20 名以上で団体割引が適用される場合は 400 円・参加各自負担）

【見学先詳細はこちらから】

<https://machine-tools-museum.mazak.com/>

【交通アクセス】

<https://machine-tools-museum.mazak.com/#access>

鉄道での移動：JR 高山本線「美濃太田」駅 經由 長良川鉄道「前平公園」駅下車 徒歩約 10 分

例えば、名古屋 11:45（新快速大垣行）－12:06 岐阜

岐阜 12:15（太多線經由多治見行）－12:48 美濃太田

美濃太田 12:54（長良川鉄道美濃白鳥行）－12:56 前平公園・・・徒歩 10 分

（名古屋からこのルートで片道 1,200 円）

自動車での移動：東海環状自動車道「美濃加茂 IC」より約 10 分。

カーナビ等で検索すると「ヤマザキマザックオプトニクス株式会社」と

表示される場合がありますのでご注意ください。

注意：館内での写真や動画の撮影は、個人使用目的に限ります（一部、撮影禁止の場所があります）。

またストロボ、三脚、自撮り棒の使用は禁止しています。

●第 167 回定例研究会 2021 年 1 月 17 日（日）13:00～17:00

会場：とよた市民活動センター 研修室（松坂屋・A 館 T-FACE 9 階）

交通：名鉄三河線 豊田市駅下車 西口を出てすぐ、または愛知環状鉄道 新豊田駅下車 徒歩 3 分

電話：0565-36-1730

地図：<https://www.matsuzakaya.co.jp/toyota/access.html>

内容：調査報告、保存問題、会員の近況、その他

（マスク着用などコロナ対策をお願いします）

●第 168 回定例研究会 2021 年 3 月（日程・会場未定）

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 39 回 開催延期・2021 年 5 月～6 月開催を目処に準備中

---

【2】中部産遺研会報 第 80 号を発行しました【New】

---

中部産遺研会報 第 80 号を発行しましたのでお知らせ致します。

[http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80\\_20201030\\_20201031.pdf](http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80_20201030_20201031.pdf)

をクリックして、PDF ファイルを開いて下さい。

【内容】

1. 産業遺産紹介／大野泰伸

2. 人造石の産業遺産を歩く(5)／天野武弘
3. 第 165 回定例研究会の概要／市野清志
4. 追悼 安見脩さん／石田正治
5. 2020 年度 第 16 回パネル展・講演会「ものづくり中部の革新者たち II」案内
6. 第 166 回定例研究会・見学会案内、第 167 回定例研究会案内
7. スケジュール、編集後記、原稿募集

---

### 【3】五六閘門が土木学会の選奨土木遺産になりました【再送】

---

岐阜県瑞穂市牛牧にある五六閘門（ごろくこうもん）が土木学会の選奨土木遺産になりました。

<https://committees.jsce.or.jp/heritage/node/1123>

石田正治先生のホームページにある高橋伊佐夫先生による五六閘門の解説

<http://www.tcp-ip.or.jp/~ishida96/ih-gifu/goroku-koumon.html>

#### 選奨理由

五六閘門は、牛牧輪中における下流からの逆水を防ぐ明治末に竣工した人造石構造の樋門で、後代のより広域な治水にも機能している貴重な遺産である。

#### 交通

樽見鉄道東大垣駅から徒歩（4.3km）または JR 穂積駅から徒歩（3.2km）

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : [hidekih@wine.plala.or.jp](mailto:hidekih@wine.plala.or.jp) Copyright 2002-2018

The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



---

このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには

[csih+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:csih+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。

このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/026201d6b040%2442e3a8e0%24c8aafaa0%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。

# ものづくり中部の革新者たち II

## 中部産業遺産研究会 第16回 パネル展と講演会

会場:名古屋都市センター 11階まちづくり広場

主催: 中部産業遺産研究会、共催: 公益財団法人 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター  
後援: 愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会



### パネル展 入場無料

2020年11月3日(火・祝)13時～29日(日)14時

開館時間: 10時～18時(火～金) 10時～17時(土・日・祝)

休館日: 11月9日(月) 16日(月) 24日(火)



### 講演会 開場: 12時30分 入場無料

但し、人数制約あり(先着30名) 下記問い合わせ先に予約してください

2020年11月21日(土) 13時～16時半

研究会会員によるパネルの内容に関連した講演を行います



写真: 上段左より、大岩勇夫、松永安左工門、本田宗一郎、  
下段左より、土井武夫、下出民義 (いずれも、ウイキペディア  
掲載写真を転載)、後藤十次郎 (榊マキタ提供)  
パネル展示コーナ及び講演会の写真は昨年度です



会場: 名古屋都市センター(金山南ビル内) 11階まちづくり広場

●アクセス JR・名鉄・地下鉄名城線「金山総合駅」南口から徒歩1分

名古屋市中区金山町1丁目1番1号 金山南ビル ホームページ: <http://www.nup.or.jp/nui/>

問い合わせ先: 中部産業遺産研究会 パネル展幹事 藤田 Tel: 080-1602-6699

e-mail: [centerhub@gc5.so-net.ne.jp](mailto:centerhub@gc5.so-net.ne.jp)

新型コロナウイルス感染対策のため、例年と異なる様式となりますことをご承知おきください



※コロナ感染状況により、開館時間、講演会での人数制約は変わる可能性があります

# ものづくり中部の革新者たち II

名古屋市を中心とする東海地域は、戦前は陶磁器や繊維産業、戦後は自動車産業が発達し、わが国ものづくりの中心地の1つとなった。これは、豊かな自然、本土の中央に位置し交通の便に恵まれていたこととともに、新しい事業に果敢に挑戦し、産業の革新をはかってきた人的な要素も見落とすことができません。中部産業遺産研究会はほぼ毎年パネル展を行ってまいりました。第16回目となる2020年度のパネル展では、コロナ感染対策のため、例年とは異なる様式となりますが、前回に続いて中部の産業発展に尽くした産業界・技術者など革新的な人物に焦点を当て、事業の創設・発展に取り組んだ特徴について探ります。

## パネル展 開催期間中 常時展示



### <展示内容>

#### I ものづくりの革新実業家

都築弥厚、伊藤次郎左衛門、稲葉三右衛門、森村市左衛門、大倉孫兵衛、十世伊藤伝七、山田才吉、武藤助右衛門、下出民義、五代中埜又左衛門、青木鎌太郎、松永安左工門、貝塚栄之助、下出義雄、山崎定吉、後藤十次郎、井上五郎、藍川清成

#### II ものづくり技術の革新者

石坂周造、服部俊一、森田吾郎、今西卓、江副孫右衛門、川崎舎恒三、鈴木道雄、田淵寿郎、内藤正一、高柳健次郎、川真田和汪、堀越二郎、梅原半二、土井武夫、本田宗一郎、晝間輝夫

#### III ものづくり基盤の革新者

大岩勇夫、榊米一郎

## 講演会 11月21日(土)のみ開催



12:30 受付開始 (人数制約あり、予約必要)

13:00 開会

パネルに関する講演を制作者が行います。(司会 浅野伸一)

- ・明治の初めに名古屋と四日市で～山田才吉、稲葉三右衛門の偉業～ 大橋公雄
- ・世界に響く中部の楽器作り～山葉寅楠、鈴木政吉、森田吾郎の生涯と功績～ 寺沢安正
- ・井上五郎と後藤十次郎 業績と人生訓 藤田秀紀
- ・梅原半二の生涯～トヨタ二人目の学卒入社者の功績と思想～ 八田健一郎
- ・堀越二郎と土井武夫 航空機設計とその時代 杉山清一郎
- ・夢追う機械好きの少年、本田宗一郎 二宮健壽
- ・榊米一郎豊橋技科大初代学長と超高压電子顕微鏡 黒田光太郎

16:30 閉会